

礫岩のずれ

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-10-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 老川, 寿太郎 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00025843

礫 岩 の ず れ

老 川 寿 太 郎

I 団塊，段丘礫，礫岩のある所。石灰分，鉄分を含む所，断層と，層内変化を調査して，次表のようなことが分ったが，ずれて固着したものは，二俣層にしか発見されなかった。西部地方の中生代と新生代三期には 1.5 m 径の巨団塊から，3 ~ 5 cm の小団塊まであり，構造の差はそれを含む地層にも関係し，断層部と断層部を離れた場所では色沢や縮緬模様などに差異がある。例えば伊久美，徳山間の上の平，大河内あたりの断層に近くして団塊は灰白頁岩を芯にして縮緬模様はやわらかくきめこまかになり，石灰分，石英分の外，金属性の線，まきえ模様の点をもつが南に遠のくにつれて，灰白は真黒頁岩の芯に変わってくる。

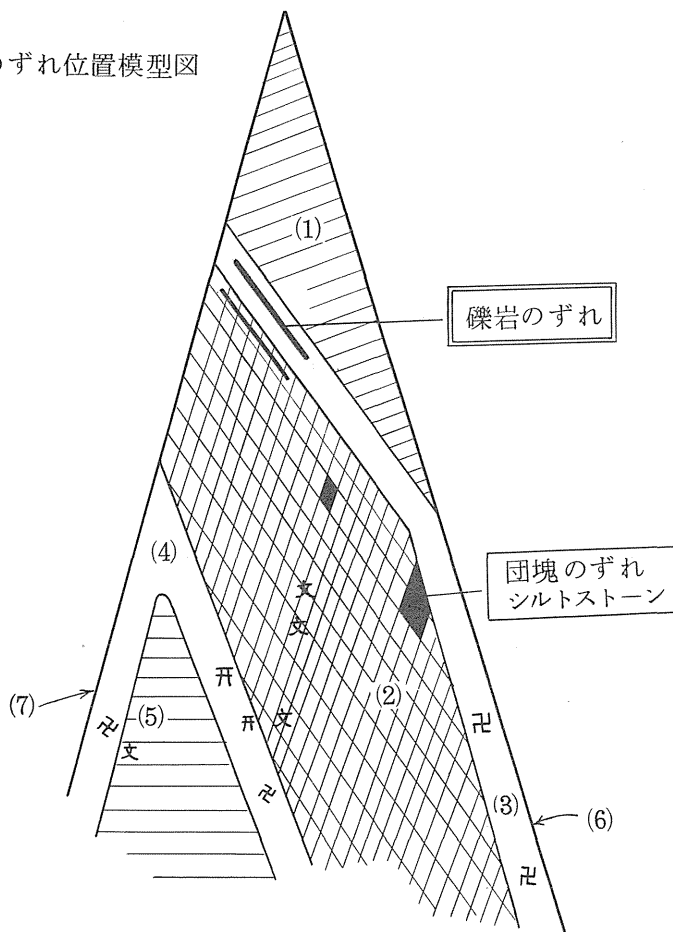
赤石層の団塊は頁岩の芯に石灰岩が取りまき更に頁岩，砂岩と取りまいた三重性のものである。光明層団塊は灰，白，茶と，色彩が環状に変化している。万瀬地溝帯は，頂部から中部まで，大小多くの団塊がみうけられる。頂部ではカニのはさみ，二枚貝などを中心に持つものが多い。伊久美層は中心三倉，上平，大河内，徳山層は胡桃平，下百古里，赤石層，気田，熊切，光明層は亀久保，水窪白亜紀は池島，万瀬地溝帯は下百古里，万瀬，虫生，二俣地溝帯は山王がいずれも中心である。固着物の中心石灰分については表の通りであって，中生代でも伊久美，徳山層は，細脈又薄片を狭み，赤石層は大石灰岩体と方解石がある。光明層は各種の石灰があり，石灰藻など中生代ジュラ紀を示すもの，ジュ状石灰岩，石灰角礫岩，黒色泥灰岩塊（含化石），青磁色石灰岩，桃色大理石など，万瀬地溝帯では，方解石の他イモ貝類の化石にちりばめられた，方解石針状結晶があり，二俣地溝帯では貝殻石灰岩，方解石がある。

II 地溝帯頂部古生層のチャート，カンラン岩石灰岩は，ともに全面小粒の亀裂があり，西部の二疊紀などのものとは異っていて，東西支断層の圧力と，層内の物理的，化学的作用によるものと思われる。この力は地溝帯全部に加えられ，静岡地学 17 号 1970 年 4 月号に発表したように，下部泥岩層の微断層，続成作用，団塊のずれ，固着物質からも，はげしさが想像される。

ところが I にあげたように調査の結果，下部礫岩層にも興味深いずれが発見された。別図の通りの位置で，酸化した礫岩内に発見されたものであり，団塊のずれ，段丘礫のずれとほとんど直線上にはあるが，現場は全然異った関係にあり，断層も三者皆別個のものである。そしてまた，岩質も，構造も，様相も，別のものである。3 回切断 25 %，4 回切断 45 %，5 回切断 6 % 他となっていて，これまでの団塊，段丘礫の大円切断と大変異っている。

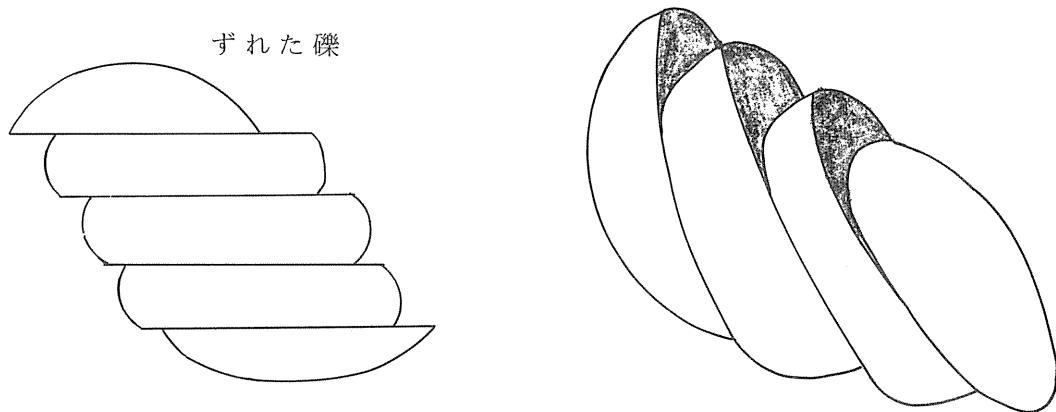
調査点		岩石の特徴	石灰分	団塊	形態
中生代	伊久美層	粘板岩, 頁岩, 砂岩 黒色くずれ易い	細脈	三倉石	景観, 抽象, 似顔
中生代	徳山層	頁岩, 粘板岩, 黒色	薄片, 他	亀甲石	亀甲状の模様
中生代	赤石層	輝緑凝灰岩, 頁岩	石灰岩大岩脈 方解石	三重石	頁岩, 石灰岩, 砂岩の三重
中生代	光明層	輝緑凝灰岩 石英そめん岩 ホルンフェルス	ジュ状石灰岩 含石灰藻石灰岩 石灰角礫岩, 桃大理石, 青磁色石灰岩, 泥灰岩	色環石	三, 四段階の色差 外薄心厚
中生代	水窪白亜紀	礫岩, 砂岩	薄片	頁岩	中心頁岩 外殻砂岩
新生代 ₃	万瀬地溝帯	硅化木, 泥岩	方解石 針状方解石	50 ~ 10 cm 円	カマ, 二枚貝を中心とする正円
新生代 ₃	二俣地溝帯	輝緑凝灰石, チャートカンラン岩, 石灰岩に亀裂, 玄武岩, 泥岩	貝殻石灰岩 方解石, 石灰脈 亀裂ある石灰岩体	シルトストーン	頁岩, 砂岩, 泥岩 中にずれているものがある

礫岩のずれ位置模型図



- (1) 亀裂あるチャート (赤・白) カンラン岩, 石灰岩, 蛇紋岩の分布部。
- (2) 泥岩部 (頁岩, 凝灰質, 輝緑凝灰岩, 方解石, 貝殻石灰岩, 玄武岩, ノジュール炭塊, 不完全な貝化石)
- (3) 下部礫岩部
- (4) 上部礫岩泥岩部
- (5) 完新世
- (6) 光明西断層二俣支断層二俣川に切断されている
- (7) 光明西断層二俣支断層頂部は破碎強く, 西方は天竜の斜面となる所あり。

地層	調査点	岩質	構成	様相	接着物
泥岩層		頁岩, 泥岩, 砂岩	団塊	大円切断 逆転ひょうたん形	石灰分, 鉄分, 粘土
段丘礫		チャート, 砂岩, 頁岩	礫	大円切断	粘土
礫岩層		砂岩	礫(灰白)	四, 五回切断	粘土



岩質も団塊は頁岩, 泥岩, 砂岩, 段丘礫はチャート, 黒色砂岩, かこう岩であったが礫岩内では灰白色砂岩が大部分である。
(県立天竜養護学校)

参 考

1. 静岡県地質 静岡大学地学教室
2. 静岡地学17号 静岡県地学会

静岡県地学会資料新刊案内 御希望の方は, 本会へお申込み下さい。

資料名	著者	頒価
砂岩・礫岩の形態・粒度の解析	徳山 明	100
相良・掛川地方の地質	土 隆 一	200
富士山の地学案内	鮫 島 輝 彦	200

420 静岡市大谷 836 静岡大学教育学部地学教室内静岡県地学会